












2016年度

第*回	日付・講師	タイトル	内容	写真
10	2016/4/21(木) 【講師】 室谷健太講師	『統計用語の基礎知識』	「統計用語の基礎知識」と「各統計ソフトウェアの利点と欠点」について紹介しました。統計で使う独特な専門用語を、できるだけ馴染みのある言葉に置き換えて解説しました。今年度から「医学研究の統計セミナー」に名称を変更し、参加人数100名と盛況でした。オープン開催ですので、職種に関わらず大学の教員・研究生もお気軽にご参加下さい。	
11	2016/5/26(木) 【講師】 室谷健太講師	『統計相談のぞき見』	第11回は「統計相談のぞき見」というテーマで、1)生物統計相談に際して相談者はどういう準備をしていけばいいか、2)統計解析に関して相談者にどういふことを聞かか、3)論文のレビューへの対応、について具体的に説明しました。職種に関わらず、お気軽にご相談ください。	
12	2016/6/20(月) 【講師】 室谷健太講師	『後ろ向き研究ってなあに？-概念編-』	第12回は後ろ向き研究・前向き研究・横断研究の違いと特徴を紹介しました。あるテーマに関してカルテに蓄積されたデータをまとめて学会や論文発表することが多いと思います。こういう研究は後ろ向き研究の1種です。ランダム化比較試験と対比し、後ろ向き研究の問題点と統計による解決法を解説しました。キーワードは「患者背景の違い」でした。	
13	2016/7/27(水) 【講師】 室谷健太講師	『後ろ向き研究:実践編』	第13回は後ろ向き研究の実際の統計解析でした。前回の復習として研究デザインの種類とリスク比、オッズ比をおさらいし、なぜ研究デザインによって推定できる指標と出来ない指標に違いが生じるのか紹介しました。実際の変量解析を見ながら、結果の解釈と記述の仕方も紹介しました。キーワードは、リスク因子探索、患者背景の調整、でした。	
14	2016/8/31(水) 【講師】 室谷健太講師 久留友紀子准教授	『臨床研究ライブセミナー1』	第14回はライブセミナーを行いました。実際にあった生物統計相談の案件を題材にどうディスカッションして、どう解析したかを実演しました。後半は英語の久留先生に論文投稿における英語のポイントと称して、英語記載やレビュー対応のポイントについて紹介して頂きました。	
15	2016/9/28(水) 【講師】 室谷健太講師	『臨床研究ライブセミナー2』	第15回は基礎研究と臨床研究の2テーマで臨床研究ライブセミナーを行いました。基礎研究では分子研の渡辺教授と実験の繰り返し回数はどうすべきか議論しました。臨床研究では実際の生存時間分析を実演しました。SAS, JMP, SPSSの違いと特徴を紹介しました。	
16	2016/10/26(水) 【講師】 室谷健太講師	『初めての統計～これから研究を始める人へ～』	第16回は原点に帰ってキホン中のキホンから統計の話をしてしました。分布とは何か、要約統計量とデータのまとめ方、ボックスプロットの見方などの話をして、統計的検定の話の足掛かりとしました。出席者も100名弱の方に出席して頂き盛況でした。今後、あと1, 2回は統計の基礎について紹介していきたいと思っています。	
17	2016/11/30(水) 【講師】 室谷健太講師	『初めての統計～これから研究を始める人へ②～検定？P値??』	第17回は検定のキホンということで、図を使った検定の考え方の解説を行いました。ブラックボックスになりがちな症例数設計について、何をどう変えると症例数が増えたり減ったりするのか、感覚的な説明をしました。キーワードは帰無仮説、対立仮説、 α エラー、検出力、症例数設計でした。	
18	2016/12/21(水) 【講師】 室谷健太講師	『初めての統計～これから研究を始める人へ③～検定手法の使い分け』	第18回は前回の続きとして、2群比較のための検定手法の使い分けについて紹介しました。例題を示してどの検定を用いるといいか解説しました。次回は多群比較、多重比較と展開していきます。	
19	2017/1/26(木) 【講師】 室谷健太講師	『初めての統計～これから研究を始める人へ④～検定手法の使い分け(多群の場合)』	第19回は3群以上の群間比較について解説しました。分散分析はどこかの群で違っていることしかわからないこと、そこを詳しく調べるためには、2群比較の繰り返しとなること。その際に検定を繰り返すことによる多重性という問題について解説しました。さらに、多重性を回避する方法をいくつか紹介しました。	
20	2017/3/8(水) 【講師】 室谷健太講師	『多変量解析を用いたリスク因子の探索法について』	第20回は過去4回の基礎編の上につたって、多変量回帰分析を利用したリスク因子探索法について、特に重回帰分析に基づいて解説しました。重回帰の結果の解釈から、変数選択法、欠損値の対応、症例数との関係について多変量解析のときの注意点について議論しました。	
21	2017/3/22(水) 【講師】 室谷健太講師	『SPSSを使用した実際の統計解析』	第21回は実際の統計解析の方法を見る、というテーマで、情報処理センターでSPSSを使った解析を行いました。これまでのセミナーで登場した解析を実際のデータを使って1つ1つ手順を確認しながら実施しました。今後とも他のソフトでの実施や別テーマでの開催も企画していきたいと思っています。	